

あわつと感染症情報(2025-16)

千葉県安房保健所発
2025年4月25日配信

★今週のトピックス★

つつが虫病

安房管内でつつが虫病の発生届がありました！

つつが虫病は、つつが虫病原体を保有するツツガムシに刺されることで発症するダニ媒介感染症です。刺されると5～14日程の潜伏期間を経て発症します。主な特徴としては、発熱、発疹、刺し口に見える痂皮です。

これらの症状(高熱、発疹、刺し口)は日本紅斑熱とよく似ていますので、区別が難しい場合があります。全国的に発生している感染症ですが、千葉県での発生時期は秋から春にかけて患者が発生しています。

治療としてはテトラサイクリン系の抗菌薬が有効ですが、治療が遅れると重症化することがあります。

<ツツガムシ対策>

肌の露出が
少ない服装



忌避剤、
防虫スプレーの
使用



帰宅したら
着替えて洗濯



帰宅したら体
を洗いましょう。



！ つつが虫病は、4 類感染症です。
診断した医師は、直ちに最寄りの保健所に発生届を提出する必要があります。

<参考> ・つつが虫病について(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000173061.html>

・つつが虫病(国立健康危機管理研究機構)

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ta/Scrub-Typhus/010/tsutsugamushi.html>

百日咳

2025 年第 16 週に県内医療機関から **65 例**の届出があり、本年の累計は **240 例**となりました。

第 15 週以降は、全数把握対象疾患となった 2018 年以降の診断週別最多届出数を更新し続けており、引き続き動向に注意が必要です。

百日咳菌の感染によって、特有のけいれん性の激しい咳発作(痙咳発作 けいがいほっさ)を特徴とする急性の気道感染症です。

百日咳は世界的に見られる疾患で、いずれの年齢でもかかりますが、小児が中心となっています。母親からの免疫が十分でなく、乳児期早期から罹患する可能性があり、乳児(特に新生児や乳児期早期)では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに死に至ることもあります。

<参考> ・千葉県感染症情報センター(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/>

・百日咳(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/whooping_cough.html

！ 百日咳は、5 類感染症の全数把握疾患です。
診断した医師は、直ちに最寄りの保健所に発生届を提出する必要があります。

❀ 安 房 管 内 の 感 染 症 発 生 状 況 ❀

インフルエンザ

定点医療機関当たりの報告数
警報基準値:30 人 注意報基準値:10 人



県内

★安房管内における2025年第16週(令和7年4月14日～令和7年4月20日)の定点医療機関当たりの報告数は**0.00人**と前週0.00人と比べ、変化はありません。

(県全体の報告数は1.03人と前週1.30人と比べ、減少)

<参考>インフルエンザから身を守ろう(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>

新型コロナウイルス感染症

安房

県内

★安房管内における2025年第16週(令和7年4月14日～令和7年4月20日)の定点医療機関あたりの報告数は**0.67人**と前週0.00人と比べ増加しました。

(県全体の報告数は1.92人と前週2.11人と比べ、減少)

<参考>

・新型コロナウイルス感染症について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

・新型コロナウイルス感染症への対応(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-category5.html>

❀ 安 房 管 内 の 全 数 届 出 疾 患 ❀

全数届出疾患:全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、掲載の届出様式により最寄りの保健所に届け出る必要があります。

<2 類感染症> ★結核 1件

結核は、結核菌によって発生するわが国の主要な感染症の一つです。

結核菌は主に肺の内部で増えるため、咳、痰、発熱、呼吸困難等、風邪のような症状を呈することが多いですが、肺以外の臓器が冒されることもあり、腎臓、リンパ節、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響が及ぶことがあります。

特に、小児では症状が現れにくく、全身に及ぶ重篤な結核につながりやすいため、注意が必要です。

<参考>結核について(千葉県) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/

<4類感染症>

★レジオネラ症 1件

レジオネラ症は、レジオネラ属菌という細菌が原因で起こる感染症です。これまで、入浴施設で感染した例がたびたび報告されており、中には死亡例もあります。

幼児や高齢者、他の病気にかかっているなど、抵抗力の弱い人は感染しやすいので注意が必要です。

★つつが虫病 1件

<参考>・レジオネラ症とその予防対策(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/koushuueisei/shisetsu/rejionera.html>

☐ 連 絡 登録アドレスの廃止、変更等は連絡願います。

☐ 利用にあたっての注意 あわつと感染症情報の感染症の説明等は主に公的機関の情報を基に作られ、できるだけ最新で正確なものを発信するよう努めておりますが、ご利用に際しては、利用機関の責任においてご使用ください。また、メールの安全性についても県庁のネットワークシステムの一環として安全性の確保を図っておりますが、受信先におきましてもセキュリティ等の注意をお願い致します。

【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)

あわつと感染症情報

awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp